

## 図書館催し物予定（5/15～6/15）



| 中央図書館                                                | 第一図書館                                              | 第二図書館                                              | 第三図書館                                               | 第四図書館                                             | iプラザ図書館                                             |
|------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|---------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| 稲城市向陽台4-6-18<br>TEL:042-378-7111<br>FAX:042-378-7162 | 稲城市東長沼2111<br>TEL:042-377-2123<br>FAX:042-378-9612 | 稲城市矢野口1780<br>TEL:042-377-1866<br>FAX:042-377-1866 | 稲城市平尾1-20-5<br>TEL:042-331-1439<br>FAX:042-331-1439 | 稲城市東長沼271<br>TEL:042-378-2401<br>FAX:042-378-2401 | 稲城市若葉台2-5-2<br>TEL:042-331-1731<br>FAX:042-331-1716 |
| 開館時間／9:00～20:00                                      | 開館時間／10:00～17:00                                   |                                                    |                                                     |                                                   | 開館時間 9:00～20:00                                     |

定例の読み聞かせ行事は当面の間、中止いたします。



展示予定（5/23 まで）  
・特集コーナー  
「神社仏閣散歩特集」  
・インナーコリドー  
「植物特集」  
・児童室  
「図書館へいこうの本」とくしゅう  
・A V 架  
「C D カバー曲特集」

### ●5月、6月の休館日●

中央図書館：毎月第4月曜日 5月：24～27（特別整理期間）  
6月：28  
第一～第四図書館：毎週月曜日・祝日 5月：3・4・5・10・17・24・31  
6月：7～11（特別整理期間）・14・21・28  
※ゴールデンウィーク中の休館日（5/2（日）17:00～5/6（木）9:00）は、（第一図書館を除き）ブックポストを利用できません。  
iプラザ図書館：毎月第2・第4月曜日 5月：10・24～27（特別整理期間）  
6月：14・28

※中央図書館・iプラザ図書館ともに、月曜日が祝日の場合は翌火曜日を休館日といたします。



## おまけのクロスワード（回答編）

ひばり  
178号  
4/15

|                  |   |                  |                  |
|------------------|---|------------------|------------------|
| 1 ア              | ザ | 2 ミ <sub>A</sub> |                  |
| キ                |   | 4 エ              | 3 ア              |
| 5 ナ <sub>B</sub> | ギ |                  | 1 イ              |
| ス                |   | 6 ハ              | 7 ト <sub>C</sub> |

A・B・Cのマスに入る文字を順番に並べてできる言葉は何でしょう？

ヒント：2021年は稲城市制施行50周年と中央図書館開館15周年が重なったメモリアルイヤーです。  
中央図書館は2006年7月1日（土）に開館。その年の11月には直木賞作家をお招きした開館記念講演会が開催されました。その方は2005年に「花まんま」で第133回直木賞を受賞されています。「朱川○○」回答は次号（5/15号）で発表します。

### タテのカギ

- 「○○○○は嫁に食わずな」○○○○は味が良いことから、姑の嫁いびりの言葉とされているが、○○○○が体を冷やしてしまうことを心配した、嫁の身を案じる言葉とする説もある。  
A. アキナス
- 他人によく思われようとして、体裁をとりつくろうこと。芝居の大事な場面で見せる役者の目立つ表情やしぐさ。  
A. ミエ
- 「一定の素材・様式を使って、社会の現実、理想とその矛盾や、人間・人生とは何かなどについて表現した人間の活動と、その作品（新明解国語辞典第八版より）」を英語にすると。  
A. アート

### ヨコのカギ

- 「薊」山野に生じる多年草。葉のふちにとげがある。春・秋に紅（紫）色の花を開く。  
A. アザミ
- 英語で空気を表す言葉。「○○ギター」「○○ポート」  
A. エア
- 「風」風がまったく止んで、波が穏やかになること。  
A. ナギ
- 平和の象徴。「○○が豆鉄砲を食ったよう」「○○に三枝の礼あり」「○○を憎み豆を作らぬ」  
A. ハト

答 朱川ミナト（湊人）

平成18年11月5日（日）に、直木賞作家の朱川湊人氏をお招きした中央図書館開館記念講演会が開催されました。当時は約60人の方が参加され、小説の創作秘話などをお聞きしました。参加された方からは楽しかったという感想を多数いただきました。

## 編集後記

今回の「おまけのクロスワード」はいかがだったでしょうか。稲城市立中央図書館は開館15周年を迎えます。開館当初の広報「ひばり」に掲載されていたイベント記事より、開館記念講演会で講師を務めていただいた直木賞作家朱川湊人先生を今回の答えにさせていただきました。当時の写真などを見ると盛況であったことがうかがえます。15周年の今年度も負けずに図書館を盛り上げてまいります。

ひばりと  
合わせて  
ご覧ください！



稲城市立図書館HP



Twitter



Facebook



note



いなぎ図書館だより



ひばり

第179号

令和3年5月15日

稲城市立図書館

<http://www.library.inagi.tokyo.jp/>



## 特別整理による休館のお知らせ



図書館は、所蔵する図書の確認と点検を行うため、各館、次のとおり休館します。

### 【特別整理による休館】

中央図書館・iプラザ図書館 5月24日（月）～5月27日（木）  
第一～第四図書館 6月7日（月）～6月11日（金）

### ★特別整理期間中、ブックポストはご利用いただけません。

※ブックポストに返却された資料の処理には、時間がかかります。

期間中の貸出で希望など、お急ぎの場合は、開館している図書館のカウンターへご返却ください。

※CD・DVD・VHS 及び他自治体からの借用資料はブックポストに入れないでください。

### ★予約資料受取ロッカー（中央図書館）・夜間受け取り（第一～第四図書館）

期間中、利用ができませんので、ご注意ください。

### ☆特別整理とは？

図書館資料の所蔵確認（書架にある資料と所蔵データを、一点ずつ照合する作業です）を行います。

特別整理は、利用者の皆様に図書館を気持ちよくご利用いただくために、

年一回、市内全館で実施しています。休館中はご迷惑をおかけしますが、

ご理解とご協力をお願い申し上げます。





## 新着資料案内

新しい本入りました！

# 『世界の食文化百科事典』(丸善出版)

- ・単なる地域研究ではなく、社会学的、文化的観点から食文化を捉えた事典。
- ・索引も充実、国や地域、民族から調べることができる。

『世界の食文化百科事典』を中央図書館で受け入れました。館内閲覧専用のため貸出はできませんが、さまざまな角度から『食』について述べられています。もちろん食べ物・飲み物についての起源や伝播、他にも調理法や地域独自の食文化などが紹介されています。「仏教」、「キリスト教」、「フードビジネス」、「町おこし・地域振興」「味覚」などのさまざまな観点から語られており、『食』がいかに私達にとって身近で、大切なものであるかを痛感させられます。

私が読んで面白かったのは「食マンガ」、「食事時のあいさつ言葉」の項目です。「食マンガ」では、対決、うんちく、食べ歩きの三つの傾向に分類して語られており、有名食マンガの数々が登場します。「食事時のあいさつ言葉」では日本の「いただきます」、「ごちそうさま」が世界ではどのように表現されているのかが考察されています。

食文化に関する調べ物にとっても役立つ資料ですが、私は目次からおもしろそうな項目を見つけて読んでみることをおすすめします。思いもよらない観点から『食』の奥深さを味わってみてはいかがでしょうか？

## 図書館のお仕事紹介



学習・研究・調査等のために必要な資料および情報を求めた場合に図書館員が図書館の資料と機能を利用して援助、資料の提供、あるいは回答を与えるなど利用者と資料を結びつける業務のことを言います。

### 質問

稲城の昔ばなしが載っている本はありますか？

### 回答

稲城市に伝わる民話・昔ばなしを読みたいという方にはまず「稲城市の昔ばなし 改訂版」をご紹介します。ここに収められている昔ばなしは地元の方たちに聞き取り調査を行い、伝承性、地域性が高いと思われる 30 話を収録したものです。

昔ばなしや民話を民俗学的見地から研究したいという方には「稲城市の民俗(二) 昔話・伝説・世間話」がおすすめです。この本は稲城市により昭和 59 年度から二か年計画で実施された口承文芸の調査結果がまとめられています。口承で伝えられてきた話を「昔話」、「伝説」、「世間話」の三つに分類しており、特に「世間話」の項を読むと今とは違う当時の稲城の様子がうかがえます。

図書館ボランティアみかんによって稲城の昔ばなし紙しばい「舌をぬかれたお獅子」「坂浜の一番鶏」「孝子長五郎」「道陸神」「神がかりの童子と天神さま」が作成されました。市内各図書館でご利用いただけます。「神がかりの童子と天神さま」と「道陸神」の 2 作品は稲城市立図書館のホームページにて読み聞かせ動画を公開しています。また紙芝居(PDF)をダウンロードし、ご自宅でお楽しみいただくことも可能です。



動画の再生は  
こちらから



### 参考文献

『稲城の昔ばなし』(稲城市教育委員会／編、稲城市) 『坂浜と平尾の民話』(稲城市教育委員会／編、稲城市)  
『ひらおの民話』(白井規矩三／著、稲城市) 『桑の邑』(小泉和一／著、稲城市)  
『稲城市の民俗(二) 昔話・伝説・世間話』(稲城市教育委員会／編、稲城市)  
『稲城市史 下巻』(稲城市／編、稲城市) 『多摩の歴史 5 稲城市』(加藤貞二／著、武蔵野郷土史刊行会)  
『東京の民話』(中村博／編、一声社) 『武蔵野の民話と伝説 新装版』(原田重久／著、有峰書店新社)

## 「n a k a n o h i t o」

第14弾

このコーナーでは私たち図書館の“nakanohito (中の人)”がオススメ本の紹介やコラム、エッセイをお届けします。

林明子さん作の『こんとあき』、いとうひろしさん作の『だいじょうぶ だいじょうぶ』。このふたつの絵本に、共通する言葉があります。

それは「だいじょうぶ。」という言葉。

『こんとあき』は、女の子「あき」ときつねのぬいぐるみ「こん」が、電車に乗っておばあちゃんのお家を目指す小さな冒険ものがたりです。『だいじょうぶ だいじょうぶ』は、「ぼく」が「おじいちゃん」との散歩を通じ、心あたたまる交流のなかで「おじいちゃん」から教わった大切なことを描いた作品です。

まるでおまじないの様に、絵本の中で繰り返される「だいじょうぶ。」という言葉。子ども

もの頃に、怖いことや不安なことがあった時に、大人からの「だいじょうぶ。」の一言で安心できたという経験はありませんか？大人になった今でも、緊張や不安で心がいっぱいになってしまった時に、「だいじょうぶ。」と自分に言い聞かせたり、誰かに「だいじょうぶ。」と励ましてもらえると、それだけで少しほっとできて、また前を向くための力になる気がします。

大人になると「だいじょうぶ。」と励まされることは、どうしても少なくなるもの。けれど日々悩んだり迷ったり、時に忙しい日常に疲れてしまったり…。「だいじょうぶ。」という言葉は、もしかすると大人になったからこそ必要としている一言なのかも知れません。

そんな時には、絵本に触れてみませんか。大人になった今だからこそ気が付くこと、心に響くことがあるかも知れません。



## 6月映画会(一般向け)

6月5日(土) 午後2時～

「雨に唄えば」

上映時間 103 分

6月23日(水) 午後2時～

「誰が為に鐘は鳴る」

上映時間 170 分

時間 開場 午後1時45分、上映 午後2時～

会場 城山体験学習館・視聴覚室(中央図書館併設)

対象 一般 各回 20 人

申込方法 中央図書館のカウンターまたは電話・メールで受付。

問合せ 中央図書館 ☎042-378-7111  
inagilib@library.inagi.tokyo.jp



## いなぎ多読らぶ

中央図書館では、毎月第二土曜日に英語多読を楽しむためのサークルを開催しています。

※途中入室・退室可能

たくさんの方のご参加をお待ちしております！

日時 令和3年6月12日(土)  
午後2時～午後4時

会場 城山体験学習館・視聴覚室(中央図書館併設)  
☆申込みは不要です。  
直接会場にお越しください。

問合せ 中央図書館 042-378-7111

